

府内17動物病院における動物由来感染症発生状況（平成23年度）

○主な感染症の発生件数(合計) 780 件

★ 発生ランク

発生件数順位		件数
1位	マラセチア	277
2位	回虫症	192
3位	ランブル鞭毛虫	108

※ 発生件数は臨床診断によるもの

○考 察

【発生の特徴】

マラセチア（接触で人へ感染するもの）と回虫症（人の口に入って感染するもの）については、昨年同様の発生がみられた。ランブル鞭毛虫（人の口に入って感染するもの）については、昨年の倍以上の発生がみられた。

【感染対策】

マラセチア、回虫症及びランブル鞭毛虫症は、動物飼養ケージの清潔保持と動物を触った後は必ず手洗いを実施

【発生予測】

マラセチアと回虫症の発生は、昨年のデータと比較して今後も増加する傾向が見られる。また、ランブル鞭毛虫症については、昨年の倍以上の発生があったことから、注視していく必要がある。

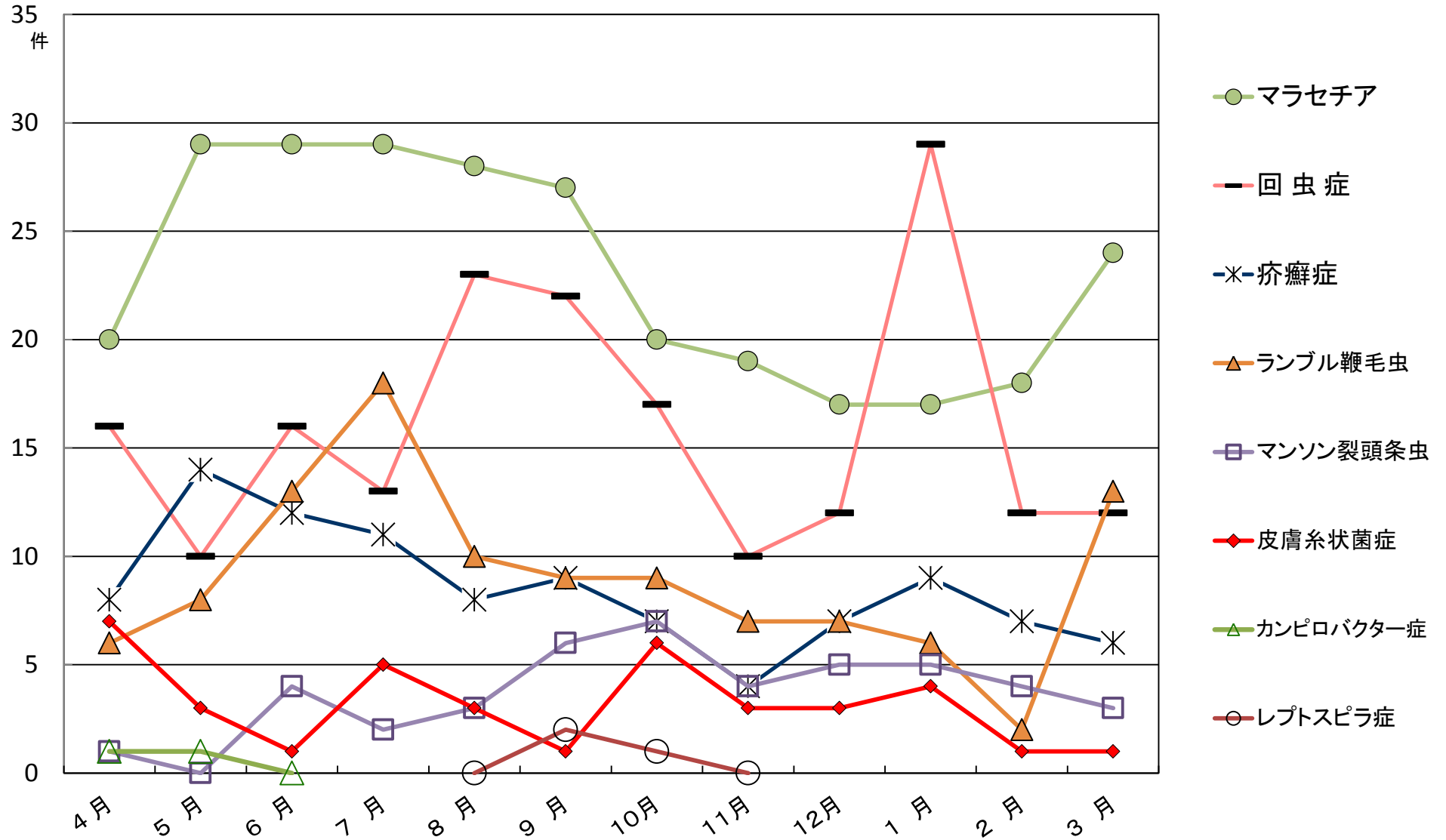
府内17動物病院における動物由来感染症動物種別発生状況（平成23年度）

【主な動物感染症】

属	感 染 症	犬	猫	その他	計
ウイルス	狂 犬 病				0
	高病原性鳥インフルエンザ(H5N1)				0
	H5N1を除く鳥インフルエンザ				0
	新型インフルエンザ等感染症				0
クラジミア	オウム病				0
細 菌	結 核				0
	ブルセラ症				0
	レプトスピラ症	3			3
	カンピロバクター症	2			2
	パスツレラ症				0
	エルシニア菌症				0
原 虫	ランブル鞭毛虫	104	4		108
	トキソプラズマ症				0
真 菌	皮膚糸状菌症	24	14		38
	マラセチア症	272	4	1	277
寄生虫	マンソン裂頭条虫	5	39		44
	エキノコックス				0
	回 虫 症	79	113		192
	東洋眼虫	1			1
	鉤 虫 症	10	3		13
	顎 口 虫				0
	疥癬症(耳疥癬症を含まない)	69	33		102
計		569	210	1	780

※ 発生件数は臨床診断によるもの

府内17動物病院における動物由来感染症月別発生推移（平成23年度）



※ 発生件数は臨床診断によるもの

平成23年度動物由来感染症疫学調査結果

◇レプトスピラ属菌検査

検体No.	検体		動物情報				検査結果
	種類	採取地域	動物種	種類	性別	成又は幼	レプトスピラ属菌
1	尿	丹後	犬	雑種	♀	成犬	陰性
2	尿	丹後	犬	雑種	♀	成犬	陰性
3	尿	京都市	犬	ラブラトル	♀	成犬	陰性
4	尿	中丹	犬	雑種	♂	成犬	陰性
5	尿	乙訓	犬	コーギー	♂	成犬	陰性
6	尿	山城	犬	雑種	♂	成犬	陰性
7	尿	山城	犬	ミニピン	♂	成犬	陰性
8	尿	南丹	犬	柴	♂	成犬	陰性
9	尿	南丹	犬	雑種	♂	成犬	陰性
10	尿	丹後	犬	ピレネ	♂	成犬	陰性
11	尿	山城	犬	雑種	♂	成犬	陰性
12	尿	山城	犬	雑種	♂	成犬	陰性
13	尿	中丹	犬	雑種	♂	成犬	陰性
14	尿	南丹	犬	雑種	♂	成犬	陰性
15	尿	南丹	犬	雑種	♂	成犬	陰性
16	尿	山城	犬	雑種	♂	幼犬	陰性
17	尿	中丹	犬	雑種	♂	成犬	陰性
18	尿	南丹	犬	ダックス	♀	成犬	陰性
19	尿	南丹	犬	ダックス	♂	成犬	陰性
20	尿	山城	犬	ダックス	♀	幼犬	陰性
21	尿	南丹	犬	ダックス	♀	成犬	陰性
22	尿	山城	犬	パピヨン		成犬	陰性
23	尿	山城	犬	ダックス	♂	成犬	陰性
24	尿	丹後	犬	ポメラニアン	♀	成犬	陰性
25	尿	中丹	犬	ダックス	♀	成犬	陰性
26	尿	中丹	犬	プードル	♂	成犬	陰性
27	尿	乙訓	犬	ダックス	♀	成犬	陰性
28	尿	南丹	犬	ダックス	♀	成犬	陰性
29	尿	南丹	犬	チワワ	♂	成犬	陰性
30	尿	南丹	犬	チワワ	♂	成犬	陰性
31	尿	南丹	犬	雑	♀	成犬	陰性
32	尿	中丹	犬	シーズー	♂	成犬	陰性
33	尿	乙訓	犬	柴	♀	成犬	陰性
34	尿	中丹	犬	雑	♀	成犬	陰性
35	尿	乙訓	犬	シーズー	♂	成犬	陰性
36	尿	乙訓	犬	ダックス	♀	成犬	陰性
37	尿	中丹	犬	柴	♂	成犬	陰性
38	尿	南丹	犬	雑	♂	成犬	陰性
39	尿	山城	犬	雑	♂	成犬	陰性
40	尿	南丹	犬	雑	♂	成犬	陰性